



(財)長野市体育協会広報

# スポーツナガノ SPORTS NAGANO

第18号

平成23年3月25日

発行人 (財)長野市体育協会  
会長 鷲沢 正一

〒380-8512 長野市大字鶴賀町1613  
電話 (026) 224-5088

題字／前会長 塚田 佐

印刷／有限会社丸山印刷



田中監督を歓喜の胸上げ 提供:信濃毎日新聞社



提供:信濃毎日新聞社

平成22年11月20・21日の両日、県内15チームが出場して行われた第59回県総断駅伝競走大会において、初日4位の長野市は、大会史上最少の11秒差で上田東御小県を逆転し、4年ぶり10度目の優勝を果しました。5月の市町村対抗駅伝で11連覇を達成し、勢いに乗って大会に臨んだ長野市は、初日、3区横山航太選手、5区玉城かんな選手の区間優勝があつたものの、首位の上田東御小県とは6分5秒差の4位となりました。

2日間の通算タイムは11時間48分36秒、大会史上最大の6分5秒差を逆転し、長野市チームは4年ぶりのV奪回を果しました。

体育協会は、平成16年度より陸上競技協会が推薦する選手を「特別強化指定選手」として認定し、強化合宿等に補助するなど、陸上競技協会が行う選手強化を支援しています。

12月2日、長野市陸上競技協会の寺島大士会長をはじめとする駅伝チームが市役所を訪れ、鷲澤会長に優勝を報告しました。

出場選手（数字は出走区間）

- ①斎藤寛峻
- ②保倉聰
- ③横山航太
- ④市川裕貴
- ⑤玉城かんな
- ⑥大久保貴志
- ⑦村澤大輔
- ⑧秋山勝美
- ⑨寺島慧梧
- ⑩田中章浩
- ⑪太田達也
- ⑫徳武雄次郎
- ⑬小川健三
- ⑭割田雄磨
- ⑮青柳和也
- ⑯平田和也
- ⑰前島啓一
- ⑱小田切綾乃
- ⑲山田祐也
- ⑳澤渡知成
- ㉑澤渡知成
- ㉒小山 玄
- ㉓青木雅史
- ㉔小林真帆
- ㉕松本文明



鷲澤会長に優勝を報告



提供:信濃毎日新聞社

**第59回県総断駅伝 6分5秒差を大逆転**

沈みがちな雰囲気の中、田中哲広監督の「勝負が決まつたわけではない。明日はしっかりと自分達のレースをしようと」との指示に、気持ちを新たにした選手たちは、最終日、16区平田和也選手が区間1位の快走でレースの先頭に立つと、通算タイムでも2位に浮上。17区では前島啓一選手が、区間新の力走で続き、その後の区間でも確実にタイム差を縮めました。そして、20区の垂澤直也選手で通算タイムの首位に立つと、アンカーの澤渡知成選手はリードを守りきり、トップでゴールしました。

1ズンだった。来年も連覇を狙って頑張っていただきたい」と選手の健闘を称えました。

鷲澤会長は、「選手が互いに支えあい、チームが一丸となつた勝利。小学生駅伝の初優勝、市町村対抗駅伝11連覇、県総断駅伝の優勝と、長野市の駅伝チームとして最高のシ



## 体協活動状況

### 一、各種大会等の共催・後援

長野市民を対象としたスポーツ大会「市民体育祭」は、加盟競技団体の主催により26大会が開催され、多くの市民が参加して熱戦が繰り広げられました。

(一)長野市水泳協会主催の「第32回長野市民水泳大会」は、8月29日、アクアウイングにおいて、387名の市民スマートが参加し、日頃の練習の成果を競いました。

(二)長野市スキークラブ主催の「第42回長野市民スキー大会」は、2月13日、飯綱高原スキー場で開催され、小学生から大人まで102名の市民スキーによる熱戦が繰り広げられました。

(三)長野市スケート協会主催の「第41回長野市スケート大会」は、3月12・13日にエムウェーブで開催され、112名の市民スケータが参加し盛大に開催されました。

体育協会は、今後も加盟競技団体の主催するスポーツ大会を共催・後援する等、市民スポーツの振興を推進してまいります。

### 三、国民体育大会出場者 壮行会の開催

第65回国民体育大会に出場



### 四、体育協会認定指導者 研修会の開催

11月9日、ホクト文化ホールにおいて、体育協会認定指導者及びスポーツ教室指導者の資質向上を目的とした研修会を開催しました。研修会では、「株しょくスポーツ代表取締役のこばたてるみさんを講師に招き、「勝つためのスポーツ栄養」の演題で指導をいただきました。



鷲澤会長より激励金の贈呈

### 二、スポーツ振興功績者の表彰

向上に功績のあった者や競技会等において、特に優秀な成績を獲得した選手及びコーチを表彰しました。5月21日、長野市民会館集会室において、平成21年度、功労個人6名、勲功個人32名のスポーツ振興功績者表彰を行いました。

チを表彰しました。5月21日、長野市民会館集会室において、平成21年度、功労個人6名、勲功個人32名のスポーツ振興功績者表彰を行いました。

する長野市の監督・選手の活躍を期待して、9月17日、長野市民会館集会室において壮季大会出場者には激励金を贈り、選手の健闘を期しました。

また、第66回国民体育大会冬季大会出場者には激励金を贈り、選手の健闘を期しました。

選手が試合で最大限能力を発揮したり、ケガを予防して質の高いトレーニングを実施するための適切な食事について、先生の専門的な知識と経験をもとにしたご講演でした。

五、その他各種スポーツ大会等

その他体育協会では、スマレットゴルフ交流大会を多くの少年団の参加を得て行いました。



(株)しょくスポーツのこばたてるみさんによる研修会

また、教育委員会体育課が主管する、長野オリンピック記念マラソン、飯綱高原健康マラソン、スポーツフェスティバル、全国中学校スケート大会などに共催、あるいは派遣支援など、市民スポーツの拡大や健康増進活動を実施しました。

### 平成22年度 競技団体 補助金交付見込 (平成23年3月25日現在)

団体名	補助金額
1 陸上競技協会	1,993,000
2 水泳協会	1,257,000
3 スキークラブ	1,147,000
4 テニス協会	235,000
5 バレーボール連盟	268,000
6 体操協会	1,195,000
7 バスケットボール協会	357,000
8 スケート協会	4,027,000
9 ソフトテニス協会	233,000
10 卓球協会	1,057,000
11 軟式野球連盟	208,000
12 相撲連盟	80,000
13 馬術連盟	336,000
14 柔道協会	85,000
15 バドミントン協会	100,000
16 弓道連盟	112,000
17 ライフル射撃協会	40,000
18 剣道連盟	231,000
19 カヌー協会	30,000
20 空手協会	181,000
21 銃剣道協会	57,000
22 グライダー協会	145,000
23 合気道協会	20,000
24 サッカー協会	1,050,000
支出去合計	
18,375,000	

スポーツ振興補助金等により、上記の団体に平成22年度の補助金が交付され、選手の競技力向上に役立てていただきました。

## 全国大会を顧みて

長野市ゲートボール連盟

会長 生駒 正

「五輪の聖地で、栄光の頂点へ」  
のキャッチワードを掲げたポスターに写し出された長野オリンピックスタジアムが、照明を受けて夜空に浮かび上がったスタンドのその姿は、全国からお迎えする選手団・役員の皆さんを、両手の指で包み込む幻想的な悲の現れか、善光寺の門前町である「長野市」を象徴しておるかのようだ。

「第25回全国選抜ゲートボール大会」が、去る平成22年5月29日～30日(日)長野県長野市長野オリンピックスタジアムで開催され、長野オリンピックスタジアムにおいて全国から192チーム、総勢約1500名の選手団をお迎えして開催さ

れました。財団法人日本ゲートボール連合は、全国各地からの参加者が開催地に参集することにより、単に勝敗を競い合うだけではなく、親善交流の場として、人とのふれあいの中からゲートボール愛好者の和とその楽しさ、ゲートボールの真の姿を社会的にアピールすることを目的に、全国選抜ゲートボール大会を日本各地で開催しています。

長野県からは、各クラスより2チームずつの8チームが参戦しました。長野市からは、予選を勝ち抜いたミドルレディースクラスに「長野レディース」と、シニアレディースクラスに「芹田レディース」の2チームが出場しました。このうち、「芹田レディース」は、決勝トーナメントに進み、

見事全国第三位の成績を勝ち取りました。これは、地元長野市の技術水準の高さを証明するものですね。

ゲートボールは、日本人が考えて日本に生まれたスポーツです。しかし、ゲートボールは、過去における悪いイメージが未だに残つており、日本ゲートボール連合の趣旨にもある「眞の姿」を皆さんにアピールしなければなりません。

さあ、皆さん、過去のイメージにとらわれずに、一度楽しいゲートボールを体験してみませんか。そこには素晴らしい出会いがあります。知的競技で、遊び、学び、一緒に楽しみましょう。

## ラグビーを楽しもう

長野市ラグビーフットボール協会

酒井 清文

長野市ラグビーフットボール協会は、1985年に設置されました。そして、より強固な協会として、また社会的にも認知された2001年にNPO法人を取得しました。現在に至っています。

年間の事業は、底辺の拡大を図るために、5歳から中学生を対象にしたラグビースクールを、4ヶ月～12月までは芝生グラウンドで、



市長杯 高校生ラグビー大会

## 銃剣道競技とは

長野市銃剣道協会

会長 横川 健一

近年、ラグビーはマイナーなスポーツとなってしまい、競技人口の減少で、高校では単独チームが組めず、社会人も新しいメンバーが入つてこないなど、厳しい状況が続いているところですが、本年の東日本ラグビートーナメント大会に、市協会所属の長野ラガ

ズが長野県代表として出場しました。甲信越大会を勝ち上がり、その上のトーナメント大会に出場を果たしました。残念ながら一回戦で負けてしましましたが、大きな成果を残してくれました。

今、まさにラグビー振興にまたとないチャンスがあります。それは、2019年にラグビーワールドカップが日本で開催されることです。今の中高生が、その時の主力選手となるので、中高生には大きな励み、目標となります。また、その前の2016年リオデジャネイロ夏季オリンピック大会では、7人制ラグビーが男女で採用されます。これらのチャンスを生かし、ラグビーの普及に努め、競技人口を増やすと共に、以前のような人気のあるスポーツにしていきたいと思います。

皆さん、銃剣道をご存知でしょうか?

銃剣道は、わが国の伝統的武道の一つである槍の突き技を源流とした武道です。

一般にはあまり知られていませんが、国体の競技としても行われ、長野県も毎回参加しています。

長野市銃剣道協会からは、今まで2名が出場し、活躍しました。

錠剣道協会は昭和5年の設立以来、一貫して「誠実」「礼節」「勇気」「質実剛健」及び「克己心」等を徳目として練磨してきました。又、「やって楽しい 見て樂しい銃剣道」、「美しい試合」を目指しています。「美しい」とは、常に相手に敬意を払う心です。礼に始まり礼に終わる、礼儀正しい態度、勝つて奢らず負けて恥びれない爽やかな態度を練習の時から追い求めています。



## 市民体育祭 銃剣道競技会

当協会の最大の行事は、今年で31回目を迎えた長野市民体育祭銃剣道競技会です。

ないのが現状です。会員相互の親睦を深め、楽しくアットホームな雰囲気の中、勝負を競い合うと同時に、丈夫な心身を作り、礼儀作法を学び、正しく、明るく、強く逞しい人間形成に役立つような銃剣道の普及発展に努めたいと念願しています。

長野市ミニバススポーツ少年団  
統括責任者 柳見沢 宏

## 夢を追つて

盛り上がりが大変ありました。

長沼小学校の子供たちを中心  
に、活動を始めました。長野市には、少年団には所属しないで活動  
しているミニバス教室が10チーム  
以上あります。全国大会も当時  
からありましたので、市内のチー  
ムと競い合いながら、東京の「代々  
木体育館」で行われる全国大会を  
目指して、厳しい練習をしてきました。  
した。「夢を追つて」このテーマは  
その当時からのものです。

○スポーツコミ東北(総合型地域ス  
ポーツクラブ)として

活動を広めていこうと考えています。  
○多様なスポーツ活動の保障を  
最近の少年団の活動をみていて  
思うことは、専門的な技術の高い  
活動が低年齢化してきている事  
です。多様な遊びが少なくなり、  
勝つためのスキルがどんどん教え  
込まれ、偏りがちな体力が強要  
されてきているよう思っています。  
スポーツのもつ魅力を十分に  
堪能させてやれる環境を創つてや  
りたいと思っています。これから  
の長野市スポーツ少年団の活動に  
期待しています。

## ○多様なスポーツ活動の保障を

22年10月31日に篠ノ井の塩崎体育馆で開催しました。各地区対抗の団体戦と個人戦が行われ、「エイ・ヤー」と大きな掛け声が体育馆の外にまで聞こえる活気ある大会になりました。他には、長野県大会、塩尻・松本の地区大会にも参加し、団体戦、個人戦とともに上位入賞を果たしています。特に唯一の女性である掛川選手は県内の大会で、男性と一緒に試合に出場し、五角以上の戦いをし注目されています。更に全日本学生大会では平成20年に優勝、平成21・22年ともに三位に入賞しております。当協会のエースとして頑張っています。

#### 「夢を追って」活動する団員たち

平成12年から総合型地域スポーツクラブを立ち上げました。「長野スポーツミニユースティーチャークラブ東北」と言います。通称「スポコミ東北」と言っています。

スポーツ少年団を中心とし、東北中学校の学区で「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」を合言葉に、より多くの人たちがスポーツに関わりながら、豊かなスポーツライフをめざしての活動です。スポーツ少年団の名称も「長野市ミニバス教室のチーム」も呼びかけ、「スポーツミニ東北」へつもらしながら、少年団の活動を広めていこうと考えています。

**空手道の鍛錬をとおして**

長野市空手スポーツ少年団  
団長 大日方 俊夫

長野市空手スポーツ少年団は、空手道の鍛錬をとおして少年少女の健全育成に努めています。

空手道は、日本文化の稽古体系である「形から学ぶ」が受け継がれており、空手の「形」を練習の中心に据えています。空手道は、誰にでもできるスポーツです。

空手の「形」は、体を前後、左右、上下に均等に動かし、しかも平常ではありませんり使用することのない筋肉をも十分に活用するので、理想的な体育です。特に左右対象にコントロールする身体運動は、



練習の始めと終わりに黙想する団員

## 空手道の鍛錬をとおして

少年期に必要なものと思えます。昭和50年に創設された長野市空手スポーツ少年団は、現在、市内15箇所の練習場で練習に励んでいます。「小学校の数だけ練習場をつくろう」を目標に、認定指導員の養成にも力を入れています。

平成22年度の長野県スポーツ少年団競技別交流大会空手道競技には、当団より168名の選手が出席し、県内最大の選手団になりました。大会出場は勝ち負けよりも、いろいろな体験ができ、日々の練習とともに重要なものです。

当団の出身者が数多く、高校のインターハイ、国体の選手として活躍しています。

今後、ますます、スポーツをしておしての少年少女の健全育成が求められるものと思います。

地域の社会体育の一つとして、長野市空手スポーツ少年団も、日々の活動に努力していきたいと考えています。

## 「考える力の醸成」に重点

当団は、1977年7月1日、「長野スケーティングチーム」としてスポーツ少年団に加



ハロウィンを体験する団員たち

盟し、2008年に「考える力の醸成」を団のポリシーとする現在の名称に改めました。加盟当時、長野五輪開催のため、活動の拠点としていたエムウエーブが使えなくなるという困難に直面しました。

「子供たちに、スケートに代わる夢を叶えて頂けないか」と五輪組織委員会にお願いしたところ、五輪関係の式典で、各國の旗を持って入場するなどの形で参加が決まり、その朗報に喜ぶ子供たちの笑顔が、今でも克明に思い浮かびます。

五輪式典参加の夢を同じ仲間と分かち合おうと、近隣の

少年団にも働きかけたところ、県外5団、県内9団と当団を合わせ、合計15団(170人)が参加しました。

当団は、多文化・多種目の斯団の活動の原点となっています。

当団は、家族の絆を大切にポーツ活動を行っており、大きな特徴は、家族の絆を大切にする地域活動集団の中に少年団が混在する点です。そして、

スポーツ・文化活動は「考える力を醸成する」ための道具であると考えています。

昨年は、将来の国際化社

会の重要性を先取りするため、数か国語を学び、5か国と交流しました。また、各種スポーツ大会に参加し、5名の五輪

大会に参加し、5名の五輪

を受けました。

団の将来像は、「考える力の醸成」をポリシーとしてスター

受けました。

ネットテレビ局「愛TVながの」<http://itv-naganocom>でご覧ください。

活動の一端を市のインター

ネットテレビ局「愛TVながの」<http://itv-naganocom>でご覧ください。

トした活動が、着実に成果を達成することです。それには、景気に左右されるスポーツ事

## 財団法人 長野市体育協会 理事（敬称略）

任期／平成22年6月9日～平成24年6月8日

鷲澤 正一（会長）	島村 道夫（ソフトテニス）
宇都宮 保（副会長）	小林 洋（軟式野球）
宮喜嘉津夫（副会長）	荒井 清（相撲）
峯村 威男（副会長）	鶴沢 悅也（馬術）
三ツ井 晋（副会長）	長谷部光一（柔道）
根津 伸夫（専務理事）	宮下 重敬（弓道）
徳武 正男（常務理事）	関川 孝雄（ライフル射撃）
寺島 大士（陸上競技）	依田 房生（剣道）
篠原 邦彦（水泳）	小林 千明（カヌー）
小林 清伯（スキーカー）	大日方俊夫（空手）
太田 衛（テニス）	横川 健一（銃剣道）
竹内 義雄（体操）	小川 高昭（グライダー）
土橋 文行（スケート）	松本 克幸（サッカー）
	田中 達雄（ソフトボール）
	竹内 重雄（監事・綱引き）
	堀江 三定（監事・ボブスレー・リュージュ）

## （評議員変更のお知らせ）

杉本 寿幸（ソフトボール）  
鶴田 憲応（障害者スポーツ）

横山 曜（スケート）  
藤森 国彦（硬式野球）

平成21年度 財団法人長野市体育協会スポーツ振興功績表彰(敬称略・順不同)

### 功勞〈個人の部〉

氏名	功績事項
鳥羽詩織	第六回世界ユース陸上競技選手権大会 第二五回日本ジュニア陸上競技選手権大会
添野沙蘭	第六二回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 第六回アジアエーリングループ選手権16~18才日本代表
中田倭菜	第三回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 第六三四回国民体育大会
深沢宏之	第三回日本ユース陸上競技選手権大会 第六五回日本ジュニア陸上競技選手権大会
桐澤みなみ	第三回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 第六五回国民体育大会
矢花秀征	第六五回国民体育大会スケート競技 第六五回国民体育大会スケート競技
山中大地	第六五回国民体育大会スケート競技 第六五回国民体育大会スケート競技
齊川史徳	第六五回国民体育大会スケート競技 第六五回国民体育大会スケート競技
宮澤里沙	第六五回国民体育大会スケート競技 第五九回全国高等学校スキー大会
青木唯人	第六五回国民体育大会スケート競技 第六五回国民体育大会スキー競技
中村智	第六五回国民体育大会スキー競技 第六五回国民体育大会スキー競技
田島あづみ	第六五回国民体育大会スキー競技 第六五回国民体育大会スキー競技
川浦あすか	第六五回国民体育大会スキー競技 第五九回全国高等学校スキー大会
原弦太郎	第四五回全国高等学校体育大会陸上競技大会 第六二回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
井口華保	第二五回日本ユース陸上競技選手権大会 北信越ジュニア体操選手権大会
早川恭平	第一三回NBS長野県小学生相撲選手権大会 第一二回北信越大会
中山将	JOCジュニアオリンピックカップ全日本小学生相撲大会 二〇〇九年県民スポーツフェスティバル(小学生相撲)
越弘行	第一二回北信越大会 個人戦
渡辺拓	長野県高校長野吉田高校在職中に多くの優秀な競技者を育成しチーム力を高めた。 長野県高校記録を更新するなど、全国レベルで活躍する優秀な選手を数多く育成している。 た、全国高等学校総合体育大会へ五名、国民体育大会へ七名の選手を出場させるなど、指導力を発揮し優秀な競技者を育成しチーム力を高めた。
矢野清隆	鳥羽詩織 添野沙蘭 中田倭菜 深沢宏之 桐澤みなみ 矢花秀征 山中大地 齊川史徳 宮澤里沙 青木唯人 中村智 田島あづみ 川浦あすか 原弦太郎 井口華保 早川恭平 中山将 越弘行 渡辺拓

平成21年度

**文部科学省生涯スポーツ優良団体  
(本市関係者)**

地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体への表彰が行われた。

◆生涯スポーツ優良団体

長野市陸上競技協会

(スポーツクラブ以外の団体)

長野市バスケットボール協会理事(国体委員長)

平成16年4月～現在  
長野県バスケットボール協会副会長

宮寄邦男

平成4年4月～平成14年3月  
長野県卓球連盟常任理事、財務専門委員長

平成9年4月～現在  
長野県卓球連盟副会長

木内義雄

平成12年4月～平成14年3月  
長野県卓球連盟副理事長

伊藤仁

平成17年4月～現在  
長野県卓球連盟スポーツ指導者委員長

木内義雄

平成6年4月～平成16年3月  
長野県柔道連盟理事・強化指導部長

長野県柔道連盟副理事長

坂スキ製作所(株)金沢産業(有力マ

ダ工芸社/川浦土建(株)/川中島建設(株)  
/有)キタザワ電機(株)北長野ホンダ/  
北野建設(株)/協栄電気興業(株)/株共

立プロ(株)/コナミスポーツ&ライ

フ/株齊藤務店/佐藤園芸(株)/三建

設備工業(株)/サンコー特機(株)/三和印

刷(株)/信濃毎日新聞(株)/情報通信設

事業財團/芝上建設(株)/信幸金属工業(株)/  
備(株)/信越放送(株)/信幸金属工業(株)/  
シンドースポーツ(株)長野支店/スポーツ

ショップたくせん/炭平コーポレーション(株)/  
綜合地質コンサルタント(株)/相

馬商事(株)/第一印刷(株)/株大松建設/

高木建設(株)/有)高木庭園(株)タヤマス

ボーッ/千広建設(株)/中部互光(株)長野

當業所/中部電工(株)/株つちや(有)寺

島工務店(株)テレビ信州/株電算/株

デンゼン/東京法令出版(株)/株徳永電

機(株)巴商会/トヨタ部品長野共販(株)

/有)中島弓具店/長電建設(株)/長野朝

日放送(株)/ながのアドビューロ(株)/株

長野エーコープサプライ/長野エンジニア

明/西沢昭子/西山昭雄/根津伸夫/寺

島幸一/寺嶋力男/伝田耕/徳竹吉/寺

康司/関保雄/高橋要/竹内重雄/寺

充/桜井篤/塙澤一郎/篠原邦彦/芝

波田利直/島田政行/下條年平/鈴木

三雄/内山佐知子/内山秀一/鵜野智

雨宮一雄/荒井恵子/伊藤利博/稻玉

太田直重/大日方佳穂/海沼充/春

日幸道/金井隆子/久野佐武郎/久保

田高文/倉島武治/小林克己/酒井国

充/桜井篤/塙澤一郎/篠原邦彦/芝

波田利直/島田政行/下條年平/鈴木

三雄/内山佐知子/内山秀一/鵜野智

雨宮一雄/荒井恵子/伊藤利博/稻玉